

# 狛江市子ども読書活動

## 推進計画



狛江市教育委員会

平成18年 7月（改訂）

## ～ はじめに ～

狛江市の学校図書館は、今大きく変容しつつあります。その変容は狛江市の学校図書館の長い歴史の中でも特筆されるものであり、かつ将来に向けて大きく発展する貴重な節目となるものです。

それは平成16年9月、文部科学省より、3年間に渡る学校図書館資源共有ネットワーク推進事業の地域指定を受け、16年度、17年度の2年間、学校図書館に関する次の整備を進めてきたからです。

- ① 小中学校のすべての蔵書点検と情報化（データベース化）
- ② 図書管理システムの整備
- ③ 図書発注管理システムの整備
- ④ 図書館業務システムの整備

又、資源共有ネットワークシステムが子どもたちの読書の機会を増やすと共に、読書との係わりが、日常の授業に具体的・計画的に反映されるよう、小中学校の校長会代表、各校の司書教諭と学校司書臨時職員、図書館職員等を中心に構成する『学校図書館資源共有ネットワーク推進協議会』を設置し、次の分科会を設けて検討を行うと共に、数多くの実践授業を行ってきました。

### 【分科会】

- 読書指導分科会
- 情報活用指導分科会

### 【主な検討項目】

- 読書指導年間計画、おすすめ図書リスト
- 調べ学習年間指導計画、調べ学習指導書

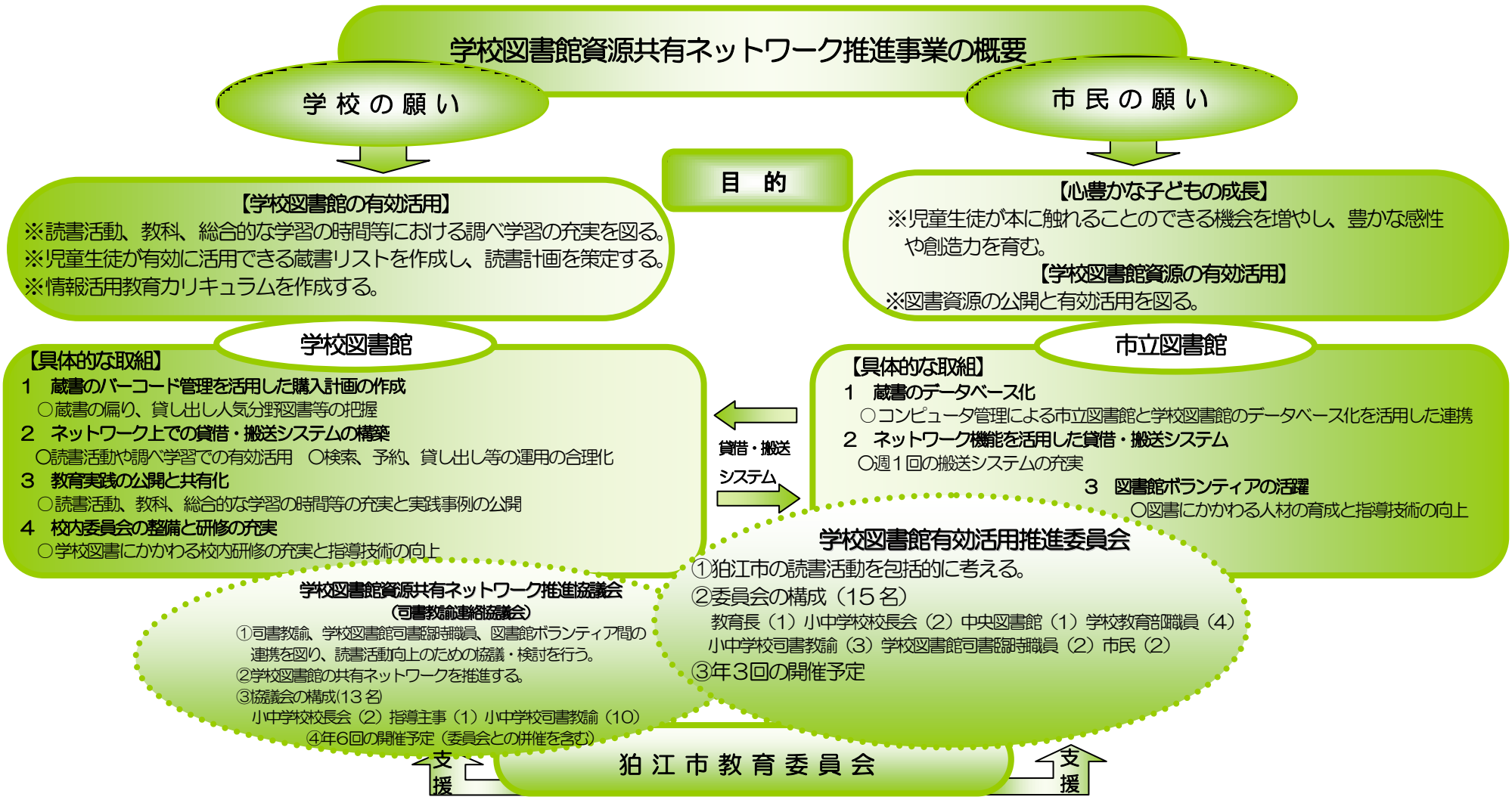
この学校図書館ネットワーク推進事業の最終年度となる平成18年度は、これらの学校図書館の環境整備と分科会での検討、実践授業の取り組み等の幅広い成果を生かし、学校図書館の一層の充実と、地域と連携した図書活動の推進を図る大切な年度でもあります。

# 学校図書館資源共有ネットワーク推進事業

狛江市では、学校図書館を有効に活用した読書活動の充実や学校の枠を越えた図書の利用を促進するため、市内全小中学校に協力を依頼し、学校図書館司士をネットワークや搬送システムで結んだ教育活動の支援、学校図書館の蔵書情報のデータベース利用、ネットワーク機能を活用した教育実践の共有化及び市内全域での図書活動の振興について、教育委員会と連携・協力した実践研究に取り組みます。

具体的には、市内全小中学校の学校図書館の図書資源を狛江市全体の図書資源と考え、分散的に配置してある図書資源をデータベース化し、ネットワークシステムで運用します。このことによって、市内の図書資源を活用できる学習環境を再編・整備します。

この事業の実現は、新しい学力観に立った教育課程を実践する上で、児童生徒の学びに貢献できる事業であると共に、子どもたちが本に親しめる環境を作り、豊かな感性を育み、創造力のある人間形成を目的とします。



# 目 次

## はじめに

### 学校図書館資源共有ネットワーク推進事業

計画策定の背景と見直し	1
計画の概要	2
① 計画の目的	2
② 計画の期間	2
③ 見直しの要点	2
教育委員会の取り組みと計画	3
学校教育部の取り組み	3
1 学校図書館資源共有ネットワークシステムに関すること	3
1) 学校図書館有効活用推進委員会	3
2) 学校図書館資源共有ネットワーク推進協議会	3
3) ネットワーク推進事業のまとめ	3
4) 年間指導計画、調べ学習指導書等の作成と活用	3
5) ネットワークシステムの今後の生かし方の検討	4
6) 読書活動研究発表会の支援	4
2 学校との連携事業に関すること	5
1) 司書教諭連絡協議会	5
2) 司書教諭の辞令交付	5
3) 研修の充実	5
4) 読書活動推進計画の見直し	5
5) 読書感想、調べ学習コンクール等への参加への支援・協力	5
6) 中央図書館との連携	5
7) 地域との連携	6
8) 図書館の充実	6
3 学校への支援	7
1) 図書活動に対する校内組織の充実	7
2) 司書教諭の活動支援	7
3) 学校司書臨時職員への支援	7
4 学校の取り組み	8



<b>社会教育部の取り組み</b> . . . . .	9
1 中央図書館 . . . . .	9
2 西河原公民館学習情報室 . . . . .	11
3 やさきやま文庫 . . . . .	11
<b>地域図書館（室）との連携・協力</b> . . . . .	12
『子ども読書活動』に関する狛江市の主な取り組みの経過 . . . . .	13



## 計 画 策 定 の 背 景 と 見 直 し

国は、子どもたちの読書離れを防ぎ、更に一層読書活動が充実されることを目指して、平成13年12月5日『子どもの読書活動の推進に関する法律』を制定し、更に平成14年8月2日、『子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画』を示し、平成15年度から19年度までの概ね5年間にわたる施策の基本的方向を明らかにしました。

また東京都は平成15年3月、『東京都子ども読書活動推進計画』を策定しました。本計画は、東京都における子どもの読書活動の推進に関する施策の方向性や取り組みを示すと共に、市区町村が子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画を策定する際の基本となるものと位置付けています。

この様なことを背景に狛江市でも、子どもたちが読書に親しむことによって、思考力や読解力を高めると共に、物事に対する興味や関心を深め、それを豊かに表現する力を身につけることを目的に、平成15年11月に『狛江市子ども読書活動推進計画』を策定しました。

計画は平成15年度から19年度までの5カ年間で計画期間としていますが、平成17年5月に一部見直しを行っています。

今回の見直しは、平成16年度に文部科学省の地域指定を受けた『**学校図書館資源共有ネットワーク推進事業**』によって、図書整備、管理・発注システム等の整備が行われたため、今後はこれらの成果を生かして、狛江市の読書活動の質的向上を図ることを目的に行うものです。

なお計画は、子どもの読書活動が、学校教育、社会教育、地域センター等広範にわたるため、各所管ごとにまとめています。

# 計 画 の 概 要

## ① 計画の目的

読書活動は、豊かな人間性を育む源であり、学校での学習活動の基本である読む力と書く力の涵養に大きな役割を果たすことが期待されています。また、今日では、情報処理能力を養う上でも、大切な役割を担っています。

このため狛江市では、学校図書館に司書の有資格者がいる学校図書館、情報教育を担える学校図書館を目指すと共に、地域の図書館（室）との連携を図ってきました。

この計画は、これらの取り組みを更に充実させると共に、学校での読書活動の向上と読書活動を通して、家庭・地域の教育力の向上を図ることを目的とするものです。

なお、計画の見直しにあたってはこれらの取り組みの現状と今後の充実に向けた施策を示しています。

## ② 計画の期間

平成15年度から19年度の5カ年とした当初計画期間はそのままとし、現在の計画に示されていない新たな取り組みを補うものとしています。

## ③ 見直しの要点

長い間財政が好転しないため、緊急行動計画の下に財政運営がなされています。このため新しい施策の推進は極めて厳しいものがありますが、その中でも『学校図書館資源共有ネットワーク推進事業』を中心とした新たな試みと国・都等の予算を導入することによって進められつつある事業を中心に見直しを行いました。

また、今後狛江市の子ども読書活動、学校図書館活動の一層の向上を目指すため、これまでの主な取り組みを資料として一部まとめてあります。

# 狛江市教育委員会の取り組みと計画

## 学校教育部の取り組み

### 1 学校図書館資源共有ネットワーク推進事業に関すること

#### 1) 学校図書館有効活用推進委員会

要項により設置された組織で、任期を平成19年3月としているため、読書活動全体の進捗を見極めつつ、再構成をします。

なお本年度は3回の委員会を開催します。

18年度	19年度
検討	再構成

#### 2) 学校図書館資源共有ネットワーク推進協議会

平成16年～18年の3カ年にわたるネットワーク推進事業を牽引した組織であり、指定期間終了に合わせ再構成をします。

なお、本年度は7回の委員会を開催します。

18年度	19年度
検討	再構成

#### 3) ネットワーク推進事業のまとめ

平成16年度～18年度の取り組みをまとめ、今後の狛江市の読書活動に生かします。

18年度	19年度
検討	活用

#### 4) 年間指導計画、調べ学習の指導書等の作成と活用

平成18年11月の研究発表時に配布し、各校共通の指導基準として活用を図ります。なお一層の充実を目指して見直しを行いますが、そのための組織を改めて検討します。

18年度	19年度
作成	活用



## 5) ネットワークシステムの今後の活用の検討

ネットワークシステムの有用性は高いものがあり、今後図書資料の貸借、図書購入計画にあたっての学校間の連携等、システムの多様な活用を検討し、更に有効な活用を図ります。



検討組織を設け、専門家のアドバイスを  
得て工夫を行います。

## 6) 読書活動研究発表会の支援

ネットワークの推進とその実践成果を得るために進めてきたモデル校、協力校及び全校の代表委員が携わったネットワーク推進協議会の取り組みとその成果を発表します。

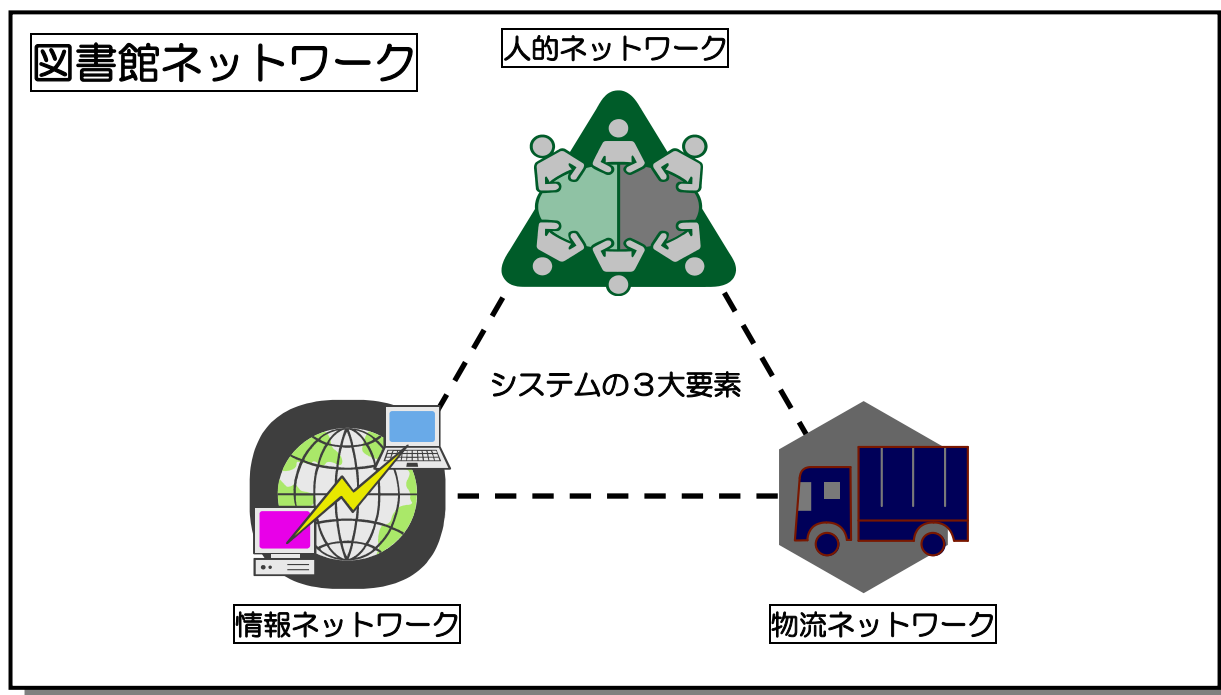


日 時：平成18年11月24日（金）  
場 所：狛江第六小学校

また、資源共有ネットワーク事業の総まとめと、今後の狛江市域全体の読書活動の推進を図ることを目的に、推進事業報告会を開催します。



日 時：平成19年2月9日  
場 所：エコルマホール  
記念講演：詩人 谷川俊太郎氏（予定）



## 2 学校との連携事業に関すること

### 1) 司書教諭連絡協議会

本年度は学校図書館資源共有ネットワーク推進事業最終年度にあたるため、協議会と合同して行うものとします。

### 2) 司書教諭の辞令交付

小学校12名、中学校3名に発令し、各校の読書活動の充実を図ります。

### 3) 研修の充実

先進市視察及び授業実践における専門家講師等による研修を充実させます。

18年度
243千円

(ネットワーク推進事業)

### 4) 読書活動推進計画の見直し

資源共有ネットワーク推進事業の進捗に合わせ必要な見直しを行います。

18年度	19年度
見直し検討	策定

### 5) 読書感想、調べ学習コンクール等への参加への支援・協力

読書活動の充実・発展の一環として、具体的な取り組みの検討を行います。

19年度
検討

### 6) 中央図書館との連携

中央図書館との連携は、学校図書館ネットワークシステムの要であり、学校図書館活動の全てにおいて不可欠な存在です。今後、蔵書の活用、技術の共有、搬送システムの円滑等に関する一層の連携を推進します。

## 7) 地域との連携

読み聞かせ、図書整備等、学校図書活動はPTAをはじめ、地域ボランティア等の方々の協力を得て行われていますが、読書活動を広範に進めるため、更に幅広い地域との連携を推進します。

## 8) 図書館の充実

16、17年度の2カ年に渡り、全校の図書館を点検し、ネットワークシステムに対応可能な図書にバーコードを貼付し、それ以外の図書は廃棄を行いました。このため図書数が減少し、図書標準と比較すると減少しています。

このため今後は、子どもたちが読みたい本、読ませたい本、調べ学習に必要なとする蔵書の増冊に努めます。

### 学校図書館図書標準

公立義務教育の学校図書館に整備すべき蔵書の標準として、平成5年3月に国が定めたものです。

狛江市の学校図書館図書標準の達成率

小学校	75.0%
中学校	95.6%

平成17年度末 現在

### 学校図書館図書整備費

文部科学省は、公立小中学校の図書整備を促進するため、平成14年度から18年度までの5カ年を『学校図書館整備5カ年計画』とし、地方交付税として毎年130億円、5カ年で650億を措置しています。

しかし、図書標準を満たしている学校の割合は小学校36%、中学校30.8%となっています。

平成18年4月 『全国学校図書館協議会アンケート資料』より



### 3 学校への支援

#### 1) 図書活動に対する校内組織の充実

全校で校内の分掌組織に位置付け、職員への周知と理解を図ります。

#### 2) 司書教諭の活動支援

- ☆校務分掌における司書教諭の役割の明確化を図ります。
- ☆研修機会の拡大を図ります。
- ☆読書年間指導計画等の作成・活用を進めます。
- ☆学校司書臨時職員との連携の支援を行います。

#### 3) 学校司書臨時職員への支援

- ☆新規システムの導入に対する研修の充実を図ります。
- ☆学校図書館業務に対する研修の充実を図ります。
- ☆司書教諭との連携を進めます。

☆図書整備等に関する予算の確保を図ります。 →

18年度
744千円

(資源共有ネットワーク事業として)

☆勤務時間の見直しを検討します。

※システムの稼動と読書活動の充実のため、週4日、一日4時間の勤務時間を見直します。



## 4 学校の取り組み

幼児期から読書習慣を身に付けていると、小学校に上がると字を読む楽しさ、物語の面白さ、教師の指導や調べ学習等から、読書への興味はどんどんと膨らむ様子が見られます。

しかし、中学生になると、学習の忙しさと部活動等により、せっかく身に付けた読書の面白さを味わう機会が少なくなってきました。

このことは、小学生と中学生の図書館の使われ方から如実に現れています。しかし、中学生は中学生としての素晴らしい感性があり、また想像力もより逞しくなる上、より専門的な情報を求める機会も増える等、読書から学ぶことは際限なく多くあります。

このため、読書時間の確保と共に、中学生の興味関心に応える図書の整備や、人が集まる図書館の雰囲気醸成等が必要です。

- ☆ 教員研修と校内組織の充実
- ☆ 子どもたちの読書時間の確保
  - \* 朝読書等の工夫
- ☆ 年間指導計画の推進
- ☆ 長期休業期間の活用の工夫
- ☆ 季節行事等に対する取り組みの強化
- ☆ 図書委員会（児童会・生徒会）活動の活発化
- ☆ 読み聞かせボランティア等との連携
- ☆ 家庭読書の啓発



# 社会教育部の取り組み

## 1 中央図書館

中央図書館は、狛江市における図書活動の中心施設であり、子どもたちにとっては、貸し出しの他、図書相談、お話会、読み聞かせ等、多くの読書サービスの提供によって、読書に親しむきっかけとなる場所です。

また、学校図書館の図書もネットワーク化されたことによって、その指導、流通システムの推進等、人的にも物的にも狛江市全体の図書活動の中心をなす施設でもあります。

### 年間の主な事業

- ☆子どもおはなし会・・・・・・・・・・・・・・・・年間40～45回
- ☆親子で楽しむおはなし会
- ☆ブックスタートの実施(3・4ヵ月児検診の際の読書案内)・・・年12回 約570冊
- ☆季節の展示、おすすめ本リストの発行・・・・・・・・・・ほぼ通年
- ☆子どもの読書に関する相談
- ☆絵本コーナー、児童コーナーの充実
- ☆図書館見学・職場体験の受け入れ

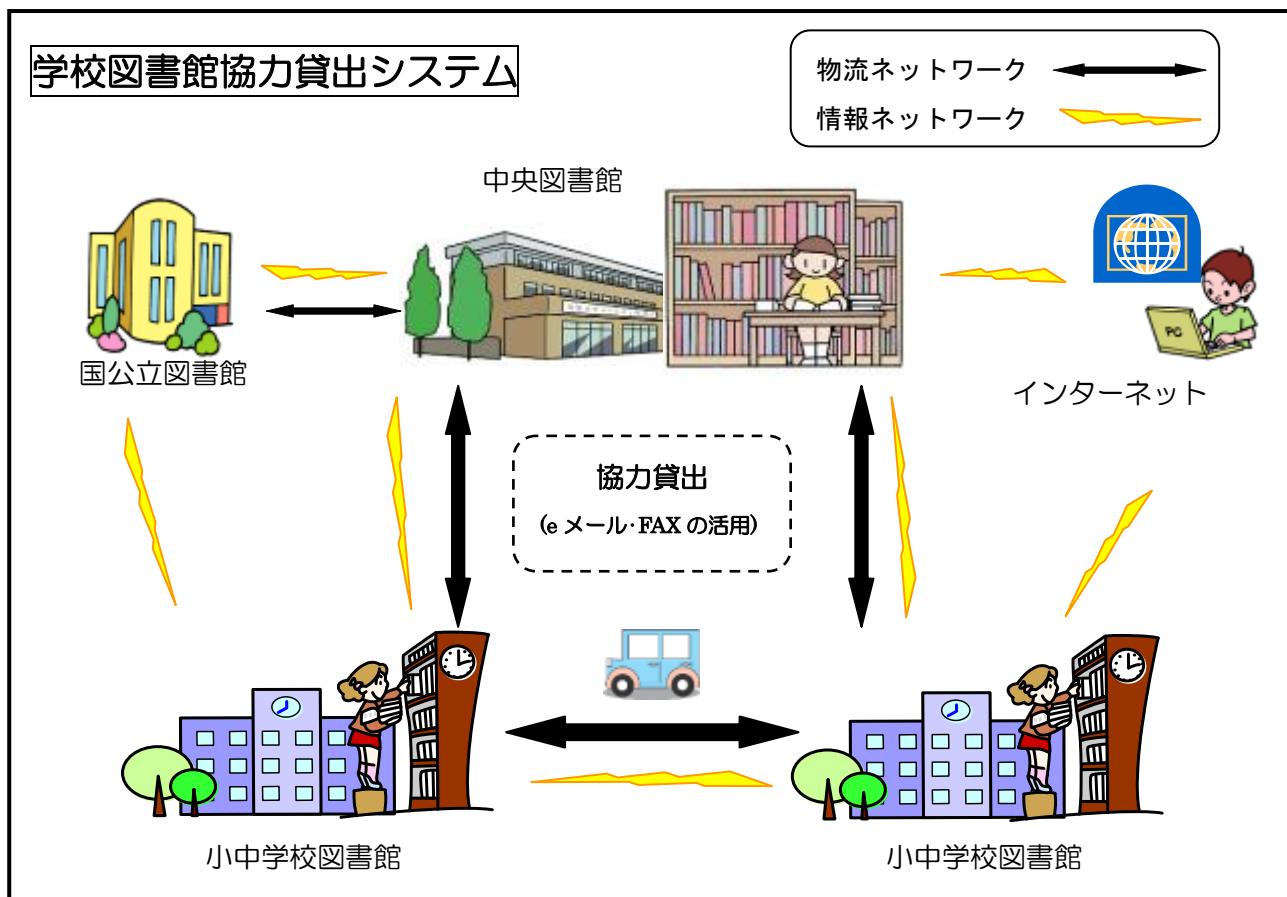
また、『多摩・島しょ子ども体験塾助成』を活用し、18年度～20年度の三年間で次の事業を実施します。

事業名	対象	時期	事業費
図書館探検隊	小学生	春の読書週間、夏期	159千円
科学遊び	小学生	夏期7～8月	270千円
子ども文学散歩	親子	秋の読書週間	280千円
親子絵本講座	親子	冬季2～3月	480千円



貸し出し形態	項目	冊数
中央図書館からの学校図書館への貸し出し	小学校	5,269
	中学校	574
	合計	5,843
学校間相互貸し出し（中央図書館経由）	貸出し	1,159
	借入れ	1,159

<平成17年度 中央図書館事業報告書>より



## 2 西河原公民館学習情報室

公民館の機能と施設としての特色を生かし、幼児、小中学生、青少年と幅広い対象者に対する読書事業を進めていますが、今後は地域の学校との連携を一層強めます。なお、市内図書施設のネットワーク充実のため、学習情報室の名称を平成18年度に西河原図書館に改めることを検討します。

### 主な事業

- ☆幼児、児童、青少年向けの図書、CD、AVの収集・貸し出し。
- ☆お話会の実施。
- ☆小中学校との連携に向けてのアプローチ。



18年度検討



## 3 やさきやま文庫（第三小学校図書館）

学校週5日制への対応の一環として、また、子どもたちが楽しく集える場所作りと地域の読書活動の向上を目的に、平成14年8月に開設しました。開館は、毎週土曜日午前10時から午後4時までです。

18年度～20年度の3カ年、『多摩・島しょ子ども体験塾助成』を活用し、お話会等を実施します。

### <やさきやま文庫推進事業費>

18年	19年	20年
630千円	630千円	630千円



## 地域図書館（室）との連携・協力

粕江市には4つの地域センター図書室があり、各地域で子どもたちの読書活動を支えています。

しかし、子どもたちが本と出会うきっかけの多くは保護者を通して行われるため、子どもの読書活動は、保護者の意識によって大きく左右されます。

そこで地域センター図書室では、身近な場所で本に親しんでもらうため、ボランティアの方々の協力を得て読み聞かせ等を行っています。

	中央館	野川	上和泉	岩戸	南部	西河原
児童登録者数	1,999	262	314	203	314	527
児童図書貸し出し数	90,490	11,476	15,922	10,603	12,221	13,724

<平成17年度 中央図書館事業報告書より>



## 『子ども読書活動』に関する狛江市の主な取り組みの経過

年 月	取 り 組 み
10年～12年	学校司書臨時職員全校配置（週4日、一日4時間）
14年	小学校学級文庫へセット貸し出し
14年8月	中央図書館ホームページ開設
8月	やさきやま文庫開設（第三小学校）
9月	全校図書室にパソコン設置
10月	パソコンを活用し、市内図書施設との相互貸借開始 搬送システム稼動（週1回、木曜日）
15年4月	司書教諭の辞令交付
4月	ブックスタート開始
11月	狛江市子ども読書活動推進計画策定
16年9月 ～ 19年3月	学校図書館資源共有ネットワークシステム事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>* 図書の廃棄整理</li> <li>* バーコードの貼付</li> <li>* 横断検索機能、学校図書管理システム整備</li> <li>* 統計事業報告書等作成（予定）</li> <li>* 校内組織の整備</li> <li>* 狛江市読書指導年間指導計画策定（予定）</li> <li>* 狛江市調べ学習年間指導計画策定（予定）</li> <li>* 読書活動研究発表</li> </ul>
17年5月	狛江市子ども読書活動推進計画改定
6月	パソコン2台目設置
18年6月	学校への図書搬送システム週2回実施
7月	狛江市子ども読書活動推進計画改定